

第2次栃木市地域公共交通計画策定業務の進捗について

令和7年度第2回栃木市地域公共交通会議(2025.10.21)

【関係課ヒアリング】(5/29、6/16)ねらい:地域の状況把握

障がい福祉課障がい福祉係、学校施設課学校管理係、高齢介護課介護保険係、地域包括ケア推進課地域包括ケア推進係、福祉総務課地域福祉係、観光振興課観光企画係、都市計画課計画景観係、都賀地域づくり推進課、西方地域づくり推進課

⇒栃木市内の移動状況、来訪者の動向、都市づくりの考え方、地域住民の動向等を把握。

【運行事業者ヒアリング(ふれあいバス)】(7/14、8/7、8/25、ねらい:運行状況の把握、別紙)
富士観光バス(株)、TCB観光(株)、蔵の街観光バス(株)、(株)ティ・エイチ・エス、関東自動車(株)

【運行事業者ヒアリング(蔵タク)】(7/14、8/7、8/26、ねらい:運行状況の把握、別紙)
千代田タクシー(有)、栃木合同タクシー(株)・安全タクシー(有)、(有)大平タクシー、藤岡タクシー(株)・岩舟タクシー(株)、(有)都賀タクシー、(株)新交通、蔵タクオペレーター(市役所)

【その他ヒアリング】(8/12、ねらい:先行事例の把握)

高根沢町デマンド交通「たんたん号」、小山市コミュニティバス「おーバス」

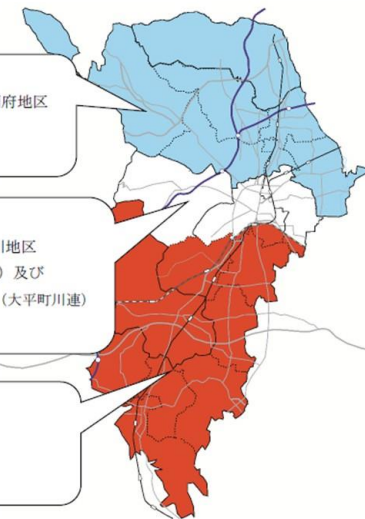
⇒ふれあいバスと蔵タクの方向性を検討する上で、先行している事例の状況を把握。

【ふれあいバス路線イメージ図】



蔵タクの運行エリア

- 北部エリア**
 - ・栃木地域…吹上地区、寺尾地区、国府地区
 - ・都賀地域全城
 - ・西方地域全城
- 中央エリア**
 - ・栃木地域…栃木地区、大宮地区、皆川地区
 - ※「栃木市総合運動公園」(川原田町)及び「とちぎメディカルセンターしもつが」(大平町川連)は中央エリアとして取り扱う
- 南部エリア**
 - ・大平地域全城
 - ・藤岡地域全城
 - ・岩舟地域全城



栃木県栃木市 H22～26に1市5町で合併
 人口 152,113人(R7.6末現在)
 面積 331.50Km²

【移動サービスの現状】

- 鉄道** JR両毛線、東武日光線・宇都宮線
- バス** 民間路線バス1路線、コミュニティバス5事業者・12路線(全て4条乗合)
 R6全路線合計利用者数227,927人、収支率7.9%、市補助金335百万円
- フルデマンド乗合(区域)** 蔵タク8事業者(全て4条乗合、電話予約は行政)
 R6登録者数25,714人、実利用者数1,892人、収支率11.1%、市補助金59.5百万円
- スクールバス** 小中6校、直営6台・民間3台
- 福祉有償運送** 13事業所(69台)
 福祉タクシー券、その他福祉輸送サービス
 ボランティア輸送も複数あり
- 地域公共交通網形成計画** H30策定、R9までR6地域公共交通計画に改訂

- 現在の検討作業**
- ・事業者動向を含めた現状把握
 - ・需要に合わせた路線の整理・統合
 - ・デマンドを含めた交通システムの重複の解消、役割分担
 - ・移動サービスの効率化による公的資金投入額の削減
 - ・データの可視化と、関係各所のヒアリングを実施中